

# 稲作だより

## ワキ対策緊急号

令和7年6月3日発行  
やまがた温暖化対応  
米づくり日本一運動  
西村山農業技術普及課  
TEL: 0237-86-8301

**例年以上にワキが発生しやすく、初期生育を確保しにくい恐れ!!**

## 本年の特徴

- ◇4月の降水日が多く、圃場が乾燥しなかったため、土壌が還元しやすい状態
- ◇1か月予報では、6/7~27の気温は高い見込み（5月29日発表）

◇乾土効果 小  
+  
◇苗の充実度 やや低い

**以下の2点のポイントを抑えた細やかな管理で、茎数を確保!**

## 具体的な対策

### ◇土壌の異常還元(ワキ)対策

#### ①一発除草剤散布前の水交換

- ・止水期間中にワキが強まることを防ぎます。
- ・既に除草剤を散布した圃場は、止水期間後速やかに田干しを行いましょう。

#### ②ワキの程度に応じた水管理

- ・ほ場に足を踏み入れて気泡の発生が多い場合は、速やかに**水交換**を行いましょう。
- ・ワキの程度が強い場合は、**夜間落水**や**1~2日程度の田干し**を行い、根域環境の改善を図りましょう。

### ◇浅水管理の徹底

- ・活着後は、**日中止水**、**夜間かんがい**で分げつの発生を促しましょう。
- ・**茎数確保には2~3cmの浅水管理が必須です!**
- ・浅水管理は、深水管理と比べて水温の日較差が大きくなり、分げつが促進される条件になります(右図)。

盛んに気泡が発生している様子

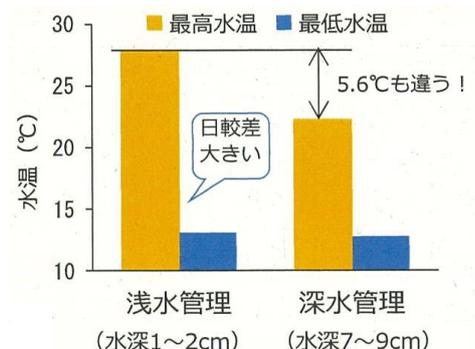


図 水田の水深と水温の関係

注1) 調査日 令和6年5月25日

鶴岡市内水田の調査結果

注2) 令和6年5月25日の気象データ

日照時間8hr、最高気温16.9℃、最低気温9.4℃